

PRESS RELEASE

プレスリリース

2026年10月吉日
報道関係各位



アニマルウェルフェア シンポジウム2026 in 宮城

公益社団法人畜産技術協会は、国産畜産物の消費拡大を図るとともに、
持続可能な畜産経営や飼養管理に関する理解を得るため、
2026年11月25日(水) 河北新報社 本館ホールにて
「アニマルウェルフェアシンポジウム in 宮城」を開催いたします。

アニマルウェルフェア(AW)は、畜産における世界的な課題として注目されており、我が国でも、持続可能性に配慮した飼養管理への取り組みや畜産物の輸出拡大等を推進するための重要課題の一つに挙げられています。

そこで、畜産関係者だけではなく、畜産物(乳・肉・卵など)を扱う小売店や食品加工業者、消費者等の幅広い者を対象に、畜産におけるAWの基本的な考え方や、我が国におけるAWの取り組み状況等を周知し、持続可能な畜産経営や飼養管理に関する理解を得て、国産畜産物の消費拡大を図ることを目的に開催いたします。

タイトル「アニマルウェルフェアシンポジウム2026 in 宮城～未来につなげる畜産と豊かな食卓～」

- 日 時 / 2026年11月25日(水) 13:00～15:55(開場12:30)
- 会 場 / 河北新報社 本館ホール(仙台市青葉区五橋1丁目2-28)
- 定 員 / 会場参加100名(先着順)、ライブ配信視聴制限なし ※いずれも事前申し込み制

【お申込みについて】

- 応募受付ホームページ/<https://jlta.jp/test/archives/11340>
- 申込期間/11月20日(金)16:00まで

※お申込みは会場参加・ライブ配信視聴のどちらかに限ります。

応募者の個人情報は畜産技術協会が開催する事業のご案内にも利用させていただきます。

主催 公益社団法人畜産技術協会

共催 河北新報社

後援 農林水産省、地方競馬全国協会、全国地方新聞社連合会

プログラム

13:00 開会 主催者/来賓 挨拶

13:15 **基調講演「今、求められるアニマルウェルフェアへの配慮」**

【講演者】 深澤 充 氏(宮城大学 食産業学群 教授)

13:55 **レポート**

【登壇者】 久末 洋輝 氏(株式会社ホクリヨウ 吉目木農場 農場長)

14:15 休憩

14:25 **パネルディスカッション**

「アニマルウェルフェアの多様なイメージとこれからのコミュニケーション」

【パネリスト】

久末 洋輝 氏(株式会社ホクリヨウ 吉目木農場 農場長)

畠山 大 氏(生活協同組合連合会 コープ東北サンネット事業連合 店舗商品本部 畜産部門統括)

遠藤 聡子 氏(農林水産省 畜産局畜産振興課 アニマルウェルフェア推進班 専門官)

阿部 美香 氏(アニマルウェルフェアレストラン「MUKU」オーナー))

【コーディネーター】

深澤 充 氏 (宮城大学 食産業学群 教授)

15:55 閉会

※プログラム・時間・登壇者は変更になる場合がございます。
※登壇者の肩書等は2026年10月1日現在のものです。

関連サイト

■ 公益社団法人畜産技術協会：<https://jlta.jp/>

添付資料

■ 告知チラシ

お問い合わせ

アニマルウェルフェアシンポジウム運営事務局

メール：awsymposium@unei-jimukyoku.jp

T E L: 03-6432-4307（受付時間 10:00～17:00 土日祝除く）

【注意事項】

- ・会場内および配信映像の録音・撮影(写真、ビデオ)はご遠慮ください。(報道関係者を除く)
- ・シンポジウムの模様は、全内容を報道機関に公開いたします。参加者の写真・映像がニュースや番組、紙面などを通じて報道されることがあります。また、主催者による広報でも使用いたします。

アニマルウェルフェアシンポジウムin大阪も2027年1月20日(水)に開催いたします。
詳細は公益社団法人畜産技術協会のホームページをご覧ください。